

行田市 市民活動

サポートセンター通信

～第78号～

発行 行田市市民活動サポートセンター

〒361-0052 埼玉県行田市本丸 5-10

(コミュニティセンターみずしろ1階ギャラリー内)

TEL 048-598-8616

Eメール gyodashi-saposen@bz04.plala.or.jp

開所日 毎週月・火・木～土 午前9時～午後5時

(コミュニティセンターみずしろの休館日及び日曜日を除く)

行田市市民活動フェア2026春まつり** 準備中

行田市市民活動フェア2026春まつりが4月4日(土)コミュニティセンターみずしろにて開催されます。今年の実行委員長である木下さんを中心に、楽しくまた着々と準備を進めております。賑やかな春まつりをご期待ください。

【みずしろサロン開催】

行田市市民公益活動登録団体の交流の場である「みずしろサロン」令和7年度第4回が2月20日にコミュニティセンターみずしろ102会議室で開催され、22名と多くの参加がありました。

4月4日開催の市民活動フェア春まつりに向けて、サポセンからパネル展示や縁日・販売等の説明をいたしました。後半には、各団体からPRまたトピックの紹介をしていただきました。

木下実行委員長より

(行田にほんご教室)

今年もやります『春まつり』

伝えましょう『日々の活動』

「法人を設立しました」

任意団体を法人化すると団体名で契約ができるようになるなどのメリットがあります。市民活動に取り組む団体で、近頃法人を設立した2団体へお話を伺いました。

一般社団法人

行田子ども居場所ネットワーク・おしまる
理事 野口 智子 さん

市内子ども食堂等運営団体のネットワーク

行田子ども居場所ネットワークは、活動を一時的な取り組みで終わらせず、地域に根ざす持続的な仕組みとするため一般社団法人を設立しました。責任の所在を明確化し、助成金受領や行政・企業との連携を円滑に進めることで、子どもたちが安心して過ごせる居場所を安定的に守り続ける体制を整えています。私たちは組織としての信頼性を高め、地域社会全体で子どもたちの未来を支える強固な基盤を構築し、社会貢献の輪を広げることを目指しています。

(非営利型一般社団法人)

一般社団法人のろし

代表理事 峯川 大 さん

若者による地域活性化

のろしは、2026年1月に一般社団法人化しました。法人格を持つことで信頼性を高め、多様な連携を広げていくためです。NPO法人に比べて設立手続きが簡単で運営の自由度が高く、若者主体の実践的な活動を形にしやすい点を重視し、一般社団法人を選択しました。

(非営利型一般社団法人)

参考：

公益法人と特定非営利活動法人
(NPO法人) -内閣府ホームページ



まちラボ行田 交流会 開催



まちラボ行田第1回交流会が、1月30日（金）行田市商工センターで開かれました。

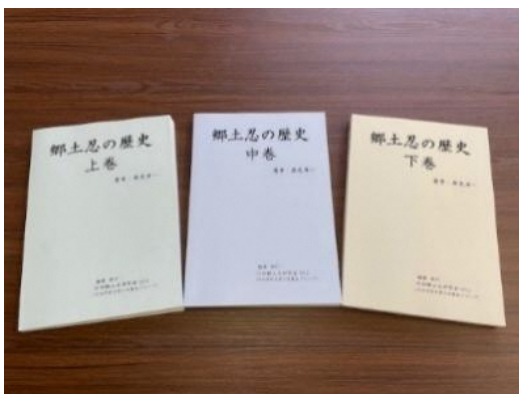
同団体は、企業・行政・学校など多様な人々の協働によるまちづくりの場です。交流会では、クラウドファンディングプラットフォーム「クラファンCHEERS」、地域情報サイト「たびスル」、体験ギフトカタログなどの事業説明があり、並木将央氏による「地域と人をつなぐ、これからのまちづくり」をテーマとした講演が続きました。参加者は、テーブルごとにテーマについて話し合いながらいろいろな方と懇親を図りました。

行田グルメ ゼリーフライを作ろう！！ 開催

2月1日（日）に忍・行田公民館にて「行田グルメ ゼリーフライを作ろう！！」が開催されました。老若男女の方々が参加され、いくつもの調理工程を和気あいあいと作業されていました。自宅ではゼリーフライを作らないとおっしゃる男性もとても楽しそうでした。

主催した行田フライ・ゼリーフライ友の会代表の金子さんは「一時はB級グルメなどで取り上げられていたゼリーフライも経営者の高齢化により店舗も減り気軽に買えなくなってしまっています。行田フライ・ゼリーフライ友の会としては家庭でも行田のソウルフードを食べていただきたいと始めました。今後も定期的に関催したいと思います。」と話しました。金子さん、コメントありがとうございました。

『郷土忍の歴史』出版 13年間の成果



団体紹介(問合せ先等) :
行田郷土史研究会 2012
-行田市ホームページ



郷土史家森尾津一氏が1957年までに執筆した原稿用紙4千枚超の大作『郷土忍の歴史』が行田市立図書館郷土資料室に所蔵されています。

行田郷土史研究会2012ではこの手書きの稿本を13年かけ会員が分担してタイピング・電子化しました。市民の皆さんが読めるように同会のホームページに掲載してきたほか、このほどA4版1000ページ超の上中下巻を出版しました。これまでに国会図書館や行田市内の公共施設、姉妹都市などに200セット超を無償配布してきました。今後一人3000円の協力金で1セット(上中下巻)を(協力金の返礼品方式で)数量限定で、手渡しで提供していく予定とのことです。お問い合わせは同会まで。

